

問

代表・一般質問を平成27年9月25日、28日、29日に開会した第3回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員と無党派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

大学病院の誘致実現で、

足立区の魅力が更にアップ



自由民主党 馬場 信 男 議員

魅力ある特典を用意すべき

【問】区ふるさと納税の特典は、現在ピンバッジと盾だ。これでは毎年の納税は望めない。例えばあだち菜うどんや、朝採れたての枝豆等、魅力あるものを用意すべきと思うがどうか。

【政策経営】当区をはじめ特別区としては、ふるさと納税の本来的趣旨の考えを主張している。今後も寄附文化を定着させ、より暮らしやすいまちづくりに努めていく。

東京女子医科大学東医療センターの移転準備は

【問】①区は多額の負担にどう対処するのか。基金を準備するとすれば、計画や財源はどのようになっているか。

②薬局や宿泊施設といった病院以外の整備やその充実、また、現在区内にある医療施設との連携についての考えは。

【政策経営】①金額に関する調査はまだ行っていない。基金の設置は、今後単年度に一定程度の負担の発生が想定されるため、大変有効である。特定財源は見込めないため、一般財源から充当することを見込んでいる。

②区の果たすべき役割について、病院と協議しながらまとめていき、今後、地域医療全体の構想づくりの取り組みの中で関係者と検討していく。

少子化対策のさらなる充実を

【問】第3子以降の多子世帯に特化した支援や、中学生の保育体験などで母性、親心を育てる施策が必要と思うがどうか。

【子ども】少子化対策の視点から見直し、多子世帯に特化した支援のあり方について検討していく。今後も様々な施設での受け入れを実施し、乳幼児とのふれあいの場の提供に努めていく。



ワンルームマンション対策を

【問】区は環境整備基準を遵守しない事業者が増えており、地域住民は違反物件の工事を指すくわえて眺めていなければならぬ。基準の厳守を条例化し、町会・自治会加入への努力義務を課すべきと思うがどうか。

【建築】平成28年度内に集合住宅に関する条例制定を目指す。町会・自治会加入への努力義務も条例に盛り込み、指導の強化を図っていく。

区内都立高校との連携強化を

【問】昨今の定時制は午前部、午後部、夜間部の3部制が主流

だが、区内高校は夜間部だけである。区に中退者が多いのは、3部制の遅れが原因の一つだ。区内高校との連携協議を始めたところだが、どのような連携か。また、区内の9都立高校に対する3部制の充実を、都に働きかけるべきと思うがどうか。

「教育次長」

「高校中途退学に関わる中学校・高等学校連絡協議会」を設置した。今後は具体的な連携事業について、分科会を設ける等して協議を進めていく予定である。今後、協議会に出席している都教委の関係者に、進学に関する生徒の多様なニーズにこたえられるよう積極的に働きかけていく。

待機児解消への具体的対策を

少子・高齢社会への対応と健康増進に医療体制の充実

自由民主党 白石 正 輝 議員



【問】①特別養護老人ホームの増床計画の進捗、介護職員の待遇改善への対応は。

②生活保護におけるジェネリック医薬品使用の義務化、働けるのに働かない受給者への対応は。

【問】保育士不足の問題は深刻であるが、区の対応は遅れている。保育士の確保に居住費の負担等、より具体的な対策を打つべきと思うがどうか。

また、待機児ゼロが実現できるほど施設が整備された場合、定員を大きく下回る保育施設も出てくるが、対策をどう考えているか。

【子ども】借上げ支援事業や、その他の経済的支援について、平成28年度からの実施に向け検討を進めていく。定員割れが予想される場合には、定員の調整や保育施設の統合等が必要であり、私立保育園の経営や子どもの保育に影響しないよう、適切な対策を講じていく。



【福祉】①平成29年度に1箇所120床の開設を進めている。介護従事者としての専門性の確立の推進を国や都に要望していく。

【足立福祉】②区としては、国の目標値である当面利用率80%を目指す。保護打ち切りを視野に入れた法律改正や運用変更も有効であると考えている。

「子ども」

③今後、各事業者の意向を調査し、募集定員枠を見直す。私立保育園への補助員配置の人員費を計上し、申請手続について各園に通知している。

区民の健康を守る施策を

【問】①歯周病予防の助成と啓発に努め、眼科健診を成人健診に入れるべきと思うがどうか。

見極め、積極的に啓発していく。眼科健診は、引き続き国の動向を見守りながら検討していく。

「政策経営」

②都と慎重かつ丁寧な協議を進めるとともに、東京女子医科大学と調整していく。

下り急行線高架橋の完成と競技場の照明・人工芝化

自由民主党 光治 議員



下り急行線高架橋の運行時期は

【問】竹ノ塚駅付近鉄道高架化工事において、下り急行線高架橋が全線完成するのはいつか。

また、実際に下り急行線が高架橋の上を走るのはいつか。

「鉄道立体」

下り急行線高架橋の全線完成は年内を予定している。その後、レールの敷設工事や架線等の電気工事及び関係機関の検査を行う必要があるため、実際に高架橋の上を電車が走るのは、平成28年度の早い時期を予定している。

陸上競技場のナイター照明と人工芝化の状況は

【問】舎人公園の陸上競技場のナイター照明については、今年度には基本設計に入るとのことであったが、現在の進捗状況と今後の予定はどうか。

また、人工芝化についても、都に要望を続けていきたいとのことであったが、その後の協議



【都市建設】都に確認したが、照明施設を支える基礎ぐいの強度調査に時間を要しており、今年度予定されていた基本設計については平成28年度になる。区としては、当初予定の平成30年度に利用開始ができるよう働きかけていく。

また、人工芝化については、今年も都と協議を行ってきたが、投てき競技にも使用できる人工芝は開発中のため、ただちに導入できない状況にある。今後とも都・区陸上競技協会と連携し、都への働きかけを続けていく。

災害に強い街づくりと子供達の教育力の向上について

自由民主党 鹿浜 昭 議員



中学生消火隊の全校実施を

【問】区では高齢化が急速に進